

# バージョンアップする

## はじめに

- バージョンアップには約95分かかります。(ディスク1:約35分/ディスク2:約60分)
- 走行中でもバージョンアップできます。ただし、ディスクの交換時は安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いて行ってください。なお、走行中の振動などでバージョンアップに時間がかかることがあります。
- アイドリングストップ搭載車の場合、バージョンアップ作業前にアイドリングストップ機能をOFFにしてください。
- アイドリングが禁止されている地域がありますので、地域の条例等に従ってください。
- エンジンをかけずに長時間ACCをONにしてバージョンアップを行うと、バッテリーが上がる原因となります。
- バージョンアップを開始すると、完了するまでナビゲーションの機能(ナビ機能・オーディオ機能)はご使用になれません。
- ETC車載器を接続している場合、バージョンアップ中は、料金案内、料金履歴などの音声案内はETC車載器より行われます。
- 更新作業中、ごくまれに「HDDが異常です」とされることがありますが、故障ではありません。数分後に更新作業を再開します。

## CN-HW1000D

バージョンアップ中にモニターを開く場合は、画面の「OPEN」を選んでください。

- バージョンアップ中は、本体の「TILT」を押してもモニターは開きません。
- 「OPEN」が表示されていないときは、モニターを開くことはできません。

## 1 更新セットアップ用SDメモリーカードをナビゲーションに挿入する

- 更新セットアップ用SDメモリーカードは、ロックしないてください。
- すでにSDメモリーカードが入っていないか確認してください。

### ■ CN-HX1000D CN-HX3000D

- エンジンを切った状態で、SDメモリーカードを挿入する
- 1 エンジンをかけ(またはACCをONにして)、SDメモリーカードを挿入する
  - 2 車のエンジンを切る(ACCをOFFにする)

## 2 エンジンをかけ、ディスク挿入のメッセージが表示されたら、年度更新用地図ディスク1をナビゲーションに挿入する

- すでにディスクが入っていないか確認してください。

## 3 再起動 を選ぶ

- HW1000Dでは、モニターが開いた状態のまま「再起動」を選んでください。再起動すると、モニターは自動的に閉じます。

## 4 開始する を選ぶ

- ディスク1の読み込みを開始します。(約35分)

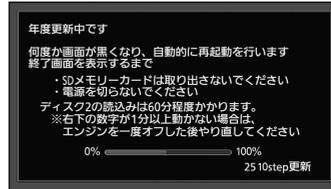
## 5 年度更新用地図ディスク1を取り出し 年度更新用地図ディスク2を挿入する

- ディスク1が入った状態でディスク2を挿入すると、ディスクを傷つけるおそれがあります。

更新セットアップ用SDメモリーカードを絶対に取り出さないでください。

## 6 再起動 を選ぶ

- ディスク2の読み込みを開始します。(約60分)
- HW1000Dでは、モニターが開いた状態のまま「再起動」を選んでください。再起動すると、モニターは自動的に閉じます。
- 更新内容によっては、年度更新中画面(下記)を2回に分けて表示して、更新作業を行う場合があります。
- ディスク2の読み込み終了後、自動で再起動し、ソフトウェアの更新を行います。



(年度更新中の画面)

## 7 更新セットアップ用SDメモリーカードと年度更新用地図ディスク2を取り出す

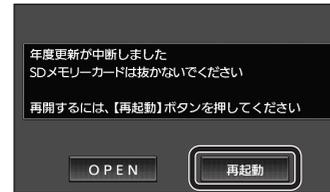
## 8 再起動 を選ぶ

- 追加された新機能と更新された地図をご使用になれます。
- インテリジェントルートのデータがある場合は、データの変換を行います。(数分かかる場合があります。)

## お知らせ

- 走行中の振動やディスクに生じた結露などでディスクの読み込みができない場合、バージョンアップが中断されることがあります。以下の操作でバージョンアップを再開してください。

## 再起動 を選ぶ



(画面例: CN-HW1000D)

- ナビゲーションを再起動し、バージョンアップが再開されます。
- バージョンアップが再開できない場合は、ディスクを取り出して、ディスクに傷や汚れ、結露がないかを確認してください。

## バージョンアップを中断するには

エンジンを切る(ACCをOFFにする)

バージョンアップが完了するまで、更新セットアップ用SDメモリーカードを絶対に取り出さないでください。

## ■ バージョンアップを再開するには

- 1 エンジンかける
  - 途中再開画面が表示されます。
- 2 現在地 を押す
  - バージョンアップが再開されます。

## バージョンを確認する

- 1 MENU → 情報/設定 → 情報 → システム情報 → 拡張ユニット情報 を選ぶ

## 2 バージョンを確認する



- 「バージョン V16.05.\*\*」と表示されていることを確認してください。(\*には数字が入ります。)

# 初期設定

## 取付角度

調整範囲が変わりました。

- 調整範囲(5° ステップ)
  - CN-HX1000D -30° ~ +40°
  - CN-HW1000D 0° ~ +40°

## お知らせ

- 取付角度について、詳しくはナビゲーション本体に同梱の取付説明書をご覧ください。

## 車両情報

ラジオアンテナの設定が、バッテリー交換時などでバッテリーコードを外したときも保持されるようになりました。

- バッテリーコードを外しても、再度設定しなおす必要はありません。

# メニュー画面について

## 行き先メニュー(主な方法)

メニュー名が一部変わりました。



バージョンアップ前      バージョンアップ後

- おすすめジャンル → 主要施設
- ジャンル → 周辺ジャンル

## 現在地メニュー・地点メニューについて

### 現在地メニュー

現在地メニューの表示位置が変わりました。



### 地点メニュー

地点メニューの表示位置が変わりました。



■ **行き先メニューから地点を検索したとき**  
地図が表示されるときに地点メニューが、下記のように変わりました。

- **地点メニュー** を選ばなくても、地図表示とともに地点メニューが表示されます。
- ポイント登録ができます。

### 行き先メニューから地点を検索する



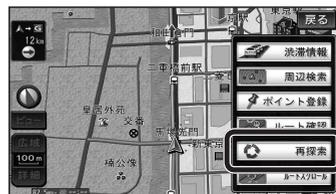
- 地点メニューが表示されます。
- **ポイント登録** を選ぶと、カーソル(⦿)の位置をポイントとして登録します。
- **戻る** を選んで地点メニューを消去し、カーソルの位置を微調整できます。

## もう一度ルートを探る

### 現在のルートを迂回したいとき [抜け道探索(周辺迂回探索)]

迂回ルートを探るするときのタッチキーの名称が、**周辺迂回** から **抜け道** に変わりました。

#### 1 現在地メニューから再探索を選ぶ



#### 2 抜け道を選ぶ



## 行き先を探す

### 主要施設(おすすめジャンル)で探す

すべてのジャンルをリスト表示するときのタッチキーの名称が、**その他** から **全て** に変わりました。



- **全て** を選ぶと、すべてのジャンルがリストで表示されます。  
(※19ページ「主要施設一覧表」)

### おでかけストラダで探す

検索したいデータの保存場所を選ぶようになります。

- **HDD**  
オンラインでダウンロードしたデータ
- **SDメモリーカード**  
パソコンでダウンロードし、SDメモリーカードに保存したデータ  
(※ナビゲーション本体に同梱の取扱説明書)

#### 1 行き先メニューからおでかけストラダを選ぶ



#### 2 おでかけスポットまたはおでかけプランを選ぶ



#### 3 HDD / SDメモリーカードを選ぶ



以下は、従来と同じ操作です。

リストからおでかけスポットまたはおでかけプランを選び、行き先を設定してください。